

委員会報告書

委員会名	平成 26 年度 第 6 回 生産技術委員会
開催日時	平成 27 年 1 月 15 日 (木) 15 : 30 ~ 17 : 50
開催場所	三菱商事石油開発 29 階 M04 会議室
出席者 (敬称略)	大下委員長、松原副委員長、渡辺、荒木、巳波、渡邊、大西、島田、倉又、早津、中居、東野 (河合代理として)、内田、古座野、寺本、田中 (運営幹事) 以上 27 名中 16 名
議事	<p>1. 委員交代</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JX 日鉱日石開発 渡辺大輝氏 (青木委員と交代) <p>2. 幹事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 27 年度春季特別講演 3 件について幹事会で検討している。講演候補は、低油価関連、Tokyo Sky Tree 建設と 3. 11 を絡めた HSE、産学連携、女性の力と石油業界、再生可能エネルギー。 ・ 平成 28 年度地方大会の開催地の絞り込みを行っており、秋田、札幌、名古屋が開催地の候補となっている。 <p>3. 理事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 協会誌印刷費の削減案について、編集委員会と幹事会とで協働して検討を継続している。印刷業者変更も視野に入れた検討を進める点、協会理事および編集委員から要望のあった会誌のデジタル化についても検討を進める点が報告された。 ・ 平成 28 年度地方大会開催地は 2 月の理事会で最終確定する。 <p>4. 平成 27 年度春季講演会シンポジウムテーマについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「海洋開発」をメインテーマ、「HSE・環境技術」をサブテーマとした講演題材は、6 社・2 大学より 9 件が確保できる見込み。 ・ 平成 27 年度春季講演会開發生産部門シンポジウムのテーマ名は「海洋開発の今 ~ 技術課題・HSE への取り組み~」に決定した。 ✓ 下記 5 つのテーマ名候補に対して、本委員会に先立ち、委員からのメールによる投票が行われ、①案が最多の得票を得た。 <ul style="list-style-type: none"> ① 海洋開発の今 ~ 多様化する開発方式と HSE への取り組み~ (7 票) ② 海洋開発への挑戦 ~ 技術課題・HSE リスクの克服に向けて~ (2 票) ③ 海洋開発の最前線 ~ 技術課題・HSE へのチャレンジ~ (5 票) ④ チャレンジ海洋開発 ~ 技術課題・HSE への取り組み~ (3 票) ⑤ 海洋開発の最前線 ~ 高まる HSE の重要性~ (2 票) ✓ 上記①案が講演内容と合致するか、また昨今の油価の急落を鑑みて、いかなる情勢においても対応できる柔軟性のあるテーマ名である必要性が議論され、メインタイトルは投票結果通り「海洋開発の今」に、サブタイトルは委員会出席者による多数決によって「技術課題・HSE への取り組み」とすることとなった。 ・ テーマ名の英語タイトルおよびプログラム概要は、メールベースで議論 (松原副委員長よりメール配信) し、2 月中に確定させる。

5. 平成 27 年度見学会について

- ・ 平成 27 年度見学会は、横浜・淵野辺コース（造船所 or JAMSTEC → JAXA → SLB）を最有力プランとして、今後詳細を詰めていくこととなった。
- ✓ JAMSTEC → 仮予約済。1 月中旬以降に本申請に移る。
- ✓ JAXA 相模原キャンパス → 昼食場所としては問題ない見込み。施設見学は 2 か月前（4 月）からの予約制のため、後日要相談。
- ✓ SLB → 受け入れ可能。1 グループ 12 名、3 グループに分けて最大 36 名程度なら可能。懸念事項は、安全靴・作業着等が不足するため、それらを準備する必要がある点。
- ・ 会誌の会告のため、できるだけ 3 月中には見学会の内容を固めて事務局に連絡する。

6. 次回以降の委員会開催場所について

- ・ 第 7 回：平成 27 年 3 月 5 日 15:30～ 石油資源開発
- ・ 来年度の委員会開催場所は次回委員会にて案を示す。地方大学開催については、再来年度（平成 28 年度）の春季講演会の開催地を考慮して訪問大学を選定する。

7. その他

- ・ 石油技術協会ホームページ上にて、平成 27 年度春季講演会の個人講演の募集が始まったので、各委員には所属会社・大学に対して周知をしていただきたい。

8. 話題提供

- ・ 「Xodus Subsea の紹介と Subsea Factory への取り組み」
 - ・ 「Subsea Tree と Umbilical の概要」
- 千代田化工建設 オフショアアップストリーム事業本部
藤木信裕様、阿部亮輔様、高木憲三様、武子友美様

以上